

## 第4章 市域施策編の施策・事業の進捗状況

### 1 施策の実施状況（施策の分野ごとの進捗状況）

ここでは、「市域施策編」の施策を具体的に推進する事業・取り組みの2020年度(令和2年度)の進捗状況について、施策体系に従い、その実施状況を整理しています。

また、適応策に該当する施策については、「適応策」の欄に「○」と記載しています。

#### ■ 施策の方針（1）再生可能エネルギーの導入・省エネルギーの推進

##### 施策の分野①「再生可能エネルギーの導入と普及促進」の実施状況

	事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
i. 新エネルギーなどの利用促進			
(ア) 太陽光発電システムや太陽熱利用システムの普及啓発および導入促進を図ります。			
	太陽光発電、太陽熱利用システム、高効率給湯器などの効果や機器についての情報提供 (環境政策部環境企画課)	・実績なし	
	市民の共同出資による太陽光発電などの“市民共同発電所”設置の検討 (環境政策部環境企画課)	・他自治体の動向を情報収集	
	太陽光発電システム等、新エネルギーに関する施設導入への支援 (環境政策部環境企画課)	<p>・環境負荷の少ない機器等を設置する一般家庭に対し奨励金を交付 住宅用PCS(電気自動車充電設備)導入者奨励金交付件数:1件</p> <p>・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、HEMS、各種高効率給湯機、電動バイクのいずれかの設備・機器を設置・購入した市民に対して、市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイントを交付する「よこすかエコポイント」を実施</p> <p><b>【申請件数:929件】</b> (内訳)太陽光発電システム:57件(282.42kW) 家庭用燃料電池システム:182件 定置用リチウムイオン蓄電システム:72件 HEMS:13件 エコキュート:35件 エコジョーズ:570件</p> <p><b>【交付件数:600件】</b> (内訳)太陽光発電システム:36件 家庭用燃料電池システム:119件 定置用リチウムイオン蓄電システム:44件 HEMS:6件 エコキュート:22件 エコジョーズ:373件 交換商品:8,000円分又は5,000円分の商品券又はポイント</p> <p><b>【参考】CO<sub>2</sub>削減効果推計</b> &lt;太陽光発電システム&gt; 稼働率13.7%で推計 ・令和2年度 282.42kW×24時間×365日×13.7%×排出係数0.457kg-CO<sub>2</sub>/kWh ≒154,895kg-CO<sub>2</sub></p>	

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 新エネルギーなどの利用促進</b>		
<b>(ア) 太陽光発電システムや太陽熱利用システムの普及啓発および導入促進を図ります。</b>		
太陽光発電事業に係る市施設の屋根貸し事業 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電規模 池上中学校:22.0kW 大矢部中学校:49.5kW ※平成27年8月より発電を開始</li> <li>・令和2年度の発電実績 93,670 kWh/年(2施設合計)</li> </ul>	
大規模土地利用行為における再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入促進 (環境政策部環境企画課)	・大規模土地利用行為連絡調整会議において、該当する案件なし	
<b>(イ) 商店街や事業所が密集している地区への太陽光などの新エネルギーの導入支援を検討します。</b>		
商店街などへの太陽光など新エネルギー導入を促進するための支援や共同利用できる仕組みなどについての検討 (文化スポーツ観光部商業振興課)	・制度運用しているが、実績なし	
<b>(ウ) 市民や事業者などへの新エネルギーに関する情報提供および情報発信を推進します。</b>		
国や県などの助成制度をはじめ、新エネルギー導入のための情報提供 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、HEMS、各種高効率給湯機、電動バイクのいずれかの設備・機器を設置・購入した市民に対して、市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイント券を交付する「よこすかエコポイント」の開始時に、広報よこすか等への内容の掲載</li> <li>・庁内でのパンフレットの配架</li> <li>・市ホームページでの情報提供</li> </ul>	
<b>(エ) 剪定枝などの有効利用について検討します。</b>		
剪定枝および樹林地の維持管理における間伐材などの発生材を資源として有効利用するための検討 (資源循環部資源循環総務課) (資源循環部廃棄物対策課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設で受け入れている事業系剪定枝(枝草)の資源化を令和2年4月から開始</li> <li>令和2年度 資源化量:2,081トン</li> </ul>	

## 施策の分野②「省エネルギーの推進」の実施状況

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 市民のライフスタイルの転換</b>		
<b>(ア) 市民の省エネ・省資源の意識向上および実践活動についての普及啓発を進めます。</b>		
「環境にやさしい市民の行動・配慮指針」の活用の周知などによる省エネルギー活動への取り組みの促進 (環境政策部環境企画課)	・市ホームページでの環境家計簿の情報提供	
「横須賀市環境配慮指針 日常生活編」の活用 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市環境配慮指針「開発行為等事業編」および「環境にやさしい市民の行動・配慮指針」、「環境にやさしい事業者の行動・配慮指針」を配布するとともに、市ホームページに掲載し、周知・活用促進を実施	
省エネに関する顕彰制度等の検討 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で、夏季または冬季節電の達成者にLED電球をプレゼントする「よこすか節電チャレンジ(応募総数:25件)」を実施</li> <li>・小・中学生を対象にした「節電コンクール」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>	
横須賀市ゼロカーボンシティの宣言 (環境政策部環境企画課)	・2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「横須賀市ゼロカーボンシティ」を宣言	

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 市民のライフスタイルの転換</b>		
<b>(イ) 家庭でできる具体的な取り組みに関する周知啓発を進めます。</b>		
自然通風の利用と温度上昇の緩和を促進する「緑のカーテン」などの周知啓発 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市地球温暖化対策地域協議会で例年実施している「緑のカーテン作り方講習会」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> <li>横須賀市地球温暖化対策地域協議会で「緑のカーテンコンテスト」を実施 応募数:17件</li> </ul>	○
雨水の利用など資源の再利用についての情報提供 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集を行い、周知方法などを検討</li> </ul>	○
家庭で取り組む省エネについての情報提供 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報よこすかや市のホームページで、節電をはじめとした省エネの取り組みなどの情報提供を実施</li> </ul>	
<b>ii. 住宅の省エネルギー化・省エネルギー機器の導入促進</b>		
<b>(ア) 家庭でのエネルギー使用量の「見える化」を促進します。</b>		
家庭でのエネルギー使用量がわかる「省エネナビ」などの普及についての検討 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市地球温暖化対策地域協議会で「ワットモニター」を市民へ貸し出し 貸出件数:1件</li> </ul>	
家庭や事業所でのエネルギーの有効利用について検証する「省エネルギー診断」の仕組みづくりの検討 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国や県などの省エネルギー診断に関する情報収集を実施</li> </ul>	
<b>(イ) 省エネ型家電についての情報提供および情報発信を推進します。</b>		
省エネ型家電、高効率照明、高効率給湯器などの普及促進のための情報提供および普及啓発 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市地球温暖化対策地域協議会と協力し、イベントや事業等でLED電球などのPRを実施</li> </ul>	
高効率給湯器やLED照明などの省エネ機器導入への支援 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、家庭用燃料電池システムおよび高効率給湯機の設置に対して市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイントを交付する「よこすかエコポイント」を実施</li> </ul> <p><b>【申請件数】</b> 家庭用燃料電池システム 182件 高効率給湯機 605件</p> <p><b>【交付件数】</b> 家庭用燃料電池システム 119件 高効率給湯機 395件</p> <p><b>【交換商品】</b> 8,000円分又は5,000円分の商品券又はポイント</p>	
<b>(ウ) 建築物における省エネルギー化や省エネルギー機器などについての情報提供・情報発信を推進します。</b>		
建築物の新築・増改築時における省エネ性能の高い「エコ住宅」や「エコリフォーム」に関する情報提供 (環境政策部環境企画課) (都市部建築指導課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績なし</li> <li>建築物省エネ法等のパンフレットの配架</li> </ul>	
<b>iii. 事業活動における省エネルギーの推進</b>		
<b>(ア) 事業者の省エネ活動を促進するための普及啓発を進めます。</b>		
事業活動における環境配慮行動を示した環境配慮指針「事業活動編」の普及 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横須賀市環境配慮指針「開発行為等事業編」および「環境にやさしい市民の行動・配慮指針」、「環境にやさしい事業者の行動・配慮指針」を配布するとともに、市ホームページに掲載し、周知・活用促進を実施</li> </ul>	
事業者に対するESCO事業などについての普及啓発 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集を行い、周知方法などを検討</li> </ul>	

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>iii. 事業活動における省エネルギーの推進</b>		
<b>(ア) 事業者の省エネ活動を促進するための普及啓発を進めます。</b>		
深夜の営業時間短縮やライトダウンなどの取り組みについての検討 (環境政策部環境企画課)	・ライトダウンの取り組みが浸透してきたことから、取り組みを一旦中止	
市街地再開発事業などにおける効率的なエネルギー利用の推進 (経営企画部まちづくり政策課)	・中心市街地および拠点市街地における市街地再開発事業等を志向する権利者組織の活動支援	
<b>(イ) 事業者と市が協力した省エネ活動を推進します。</b>		
スーパーや商店街との協力によるレジ袋の使用削減などの取り組みの推進 (資源循環部資源循環総務課) (資源循環部資源循環推進課)	・現行ごみ処理基本計画の進行管理 ・新ごみ処理基本計画の策定 ・ごみ処理実施計画の策定 ・平成21年5月に賛同した「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組みの実践に関する宣言」に協力 ・町内会、自治会等を対象としたごみトーク、小中学生・高校生を対象とした子どもごみ教室、市ホームページ等において簡易包装推進の呼びかけを実施	
<b>(ウ) 事業者のISO認証などの取得を支援します。</b>		
ISO14001およびエコアクション21認証取得の支援 (経済部経済企画課)	・中小企業制度融資において、ISOの認証取得に対する融資をメニューの1つとして設定(融資対象は中小企業者や協同組合等) ・金融機関にチラシを配布し制度を周知 融資実績:申請なし ・ISO等の認証取得に要する費用を補助(補助対象は中小企業者または個人事業主) 補助実績:2件 ・(公財)横須賀市産業振興財団がISO等の認証取得を検討している事業者に対し、商工相談員による相談を実施 相談件数:なし	
<b>iv. 建築物などの地域の省エネ化促進</b>		
<b>(ア) 省エネルギー機器の設置など建築物の省エネルギー化を推進します。</b>		
既存建築物の省エネルギー診断の仕組みづくりの検討 (環境政策部環境企画課)	・国や県などの省エネルギー診断に関する情報収集を実施	
BEMS導入のための情報提供および普及促進 (環境政策部環境企画課)	・BEMSに関する情報収集を実施	
IT機器や照明、高効率空調等の導入支援 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、HEMSを設置した市民に対して市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイント券を交付する「よこすかエコポイント」を実施 【申請件数】 HEMS 13件 【交付件数】 HEMS 6件 【交換商品】 5,000円分の商品券又はポイント	
EVを活用した「ディマンドリスポンス実証実験※」 (経済部企業誘致・工業振興課)	・なし(平成26年度で事業完了)	
※設置事業者からの節電要請を受けた際および行政センター内の電力消費量が多くなった際に、電力制御装置(PCS)に繋いだEVから自動的に施設に電気を送ることで施設の消費電力を削減する		

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>iv. 建築物などの地域の省エネ化促進</b>		
<b>(イ) 店舗や商店街などへの省エネルギー機器の導入支援を検討します。</b>		
商店街などへの省エネルギー機器導入のための情報提供 (文化スポーツ観光部商業振興課)	・商店街共同施設整備・補修・撤去事業補助制度の情報提供を実施	
商店街等への省エネ機器導入の支援 (文化スポーツ観光部商業振興課)	・1団体1事業において街路灯照明合計46基を省エネ電灯(LED電灯)に交換	
ESCO事業による街路防犯灯の全灯LED化 (市民部地域安全課)	・なし(平成27年度で事業完了)	
<b>(ウ) 建築物の新築・増改築時での省エネルギー性能の高い設備の導入を促進します。</b>		
大規模土地利用行為における再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入促進 (環境政策部環境企画課)	・大規模土地利用行為連絡調整会議において、該当する案件はなし	
開発行為等における環境配慮を示した環境配慮指針「開発行為等事業編」および「環境ナビゲーションシステム」などを利用した事業者との協議 (環境政策部環境企画課)	・環境配慮指針「開発行為等事業編」について、パソコンによる検索が可能な「環境ナビゲーションシステム」を開発業者との協議の際に配付(配付は環境企画課、環境管理課)し、環境配慮の実践を促進 CD-ROM配付件数:大規模開発がなかったため実績なし	○
一定規模以上の建築物への省エネ設備導入の促進 (都市部建築指導課)	・建築物省エネ法に係る相談対応 届出件数:29件	
「低炭素建築物」の認定制度 (都市部建築指導課)	・都市の低炭素化の促進に関する法律に係る相談対応 認定件数:17件	

■施策の方針（２）低炭素型都市の構築

施策の分野①「拠点ネットワーク型都市づくり」の実施状況

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 拠点ネットワーク型都市づくり</b>		
<b>(ア) 中心市街地および拠点市街地における土地の高度利用と多様な都市機能の集積を図ります。</b>		
一定規模以上の開発区域内への新エネルギー導入の促進 (環境政策部環境企画課)	・大規模民間住宅開発地一団地の太陽光発電付住宅などについて情報収集を実施	
エコエネルギータウン化のモデル事業の可能性についての検討 (環境政策部環境企画課)	・市内2か所で、民間事業者による太陽光発電事業を継続実施中(発電容量:約450kW、約2MW)	
「横須賀市都市計画マスタープラン」に基づいた中心市街地および拠点市街地に都市機能を集積した「歩いて暮らせる都市構造」形成の推進 (経営企画部まちづくり政策課) (都市部都市計画課)	・中心市街地および拠点市街地における市街地再開発事業等を志向する権利者組織の活動支援  ・市街地再開発事業等都市計画決定・変更告示	
<b>(イ) 拠点市街地間の公共交通網の拡充と周辺市街地における生活利便施設の整備の促進を図ります。</b>		
「横須賀市都市計画マスタープラン」に基づいた中心市街地および拠点市街地に都市機能を集積した「歩いて暮らせる都市構造」形成の推進 (都市部都市計画課)	・誘導施策等の取り組み状況の確認	

施策の分野②「都市交通にかかる環境負荷の低減」の実施状況

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 道路交通の円滑化および物流の高効率化</b>		
<b>(ア) モーダルシフトについての普及啓発を進めます。</b>		
自動車利用からの鉄道や海運へのモーダルシフトに関する情報提供 (経済部企業誘致・工業振興課)	・荷主、物流事業者等に対し、ポートセールスを実施 ・新設フェリー(横須賀港と北九州港を結ぶフェリー)航路開設についてPRを実施	
<b>(イ) 道路交通流の円滑化を図ります。</b>		
交通需要マネジメント(TDM)、高度道路交通システム(ITS)の検討 (土木部土木計画課) (都市部都市計画課)	・実績なし	
都市間および地域間を相互に連絡する主要道路ネットワークの整備 (土木部土木計画課)	・広域連絡機能を強化し、都市の活力を維持発展させるため、都市間や地域間相互を連絡する圏央道、三浦半島中央道路などの早期整備のための要望活動を実施	
交通安全施策等に関し、各道路管理者並びに交通管理者間の連絡調整を図る (土木部土木計画課)	・交通事故や渋滞対策などの交通の諸問題に対応するため、道路の交通安全施設や改善に関する事項について、関係機関と情報共有・連絡調整するための会議を開催 書面による会議:2回	
渋滞の緩和および円滑な交通流確保のための道路整備 (土木部道路建設課)	・渋滞の軽減および円滑な交通流確保のため、「快適な暮らしを支える生活基盤整備」として1路線(市内環状線)の整備を推進	
<b>(ウ) 地産地消の推進による輸送に伴うエネルギー消費削減を図ります。</b>		
地産地消についての普及・奨励 (経済部農業振興課) (みなと振興部水産振興課)  (文化スポーツ観光部商業振興課)	・関係団体と連携し、よこすか野菜の販売促進・PRを実施  ・地場産水産物等の魅力や良さを、市内直通やイベントでPR実施(1回) ・地場産農水産物を常時扱う地産地消ショップの普及	

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>ii. 燃費・エネルギー効率の良い自動車の普及および燃費向上の工夫</b>		
<b>(ア) EV(電気自動車)などのクリーンエネルギー自動車の普及啓発を進めます。</b>		
EV(電気自動車)の普及啓発のためのカーシェアリング(共同使用)の検討 (環境政策部環境企画課)	・EVやカーシェアリング(共同使用)の情報収集を実施	
クリーンエネルギー自動車などの購入に対する助成・優遇制度の検討 (環境政策部環境企画課) (経済部企業誘致・工業振興課)	・燃料電池自動車(FCV)や水素ステーションなどの情報収集 ・事業所等やマンションに対する充電器の設置費および事業所等のEV導入についての助成・支援制度について見直しを実施	
<b>(イ) 充電拠点の整備などにより、EV(電気自動車)が利用しやすいまちづくりを進めます。</b>		
事業所・共同住宅などへのEV(電気自動車)等充電設備設置の推進 (環境政策部環境企画課) (経済部企業誘致・工業振興課)	・家庭用電気自動車導入者奨励金交付件数:21件 ・住宅用PCS(電気自動車充電設備)導入者奨励金交付件数:1件 ・民間事業者への充電器補助 補助件数:4件、7基 ・民間事業者へのEV導入費補助 補助件数:4件、4台 ・次世代自動車を活用した先進的な取り組みを行う事業者等認定 認定件数:2件 ・共同住宅と事業所(通勤車両等)のEV充電器設置に向けて重点的にPR	
<b>(ウ) 公共交通機関のクリーンエネルギー化を促進します。</b>		
ハイブリッド型バスなど公共交通機関の低公害車両の導入促進 (環境政策部環境企画課)	・公共交通に係るハイブリッド車導入の研究および情報収集 ・バス事業者による市内のハイブリッドバス導入状況 20台(令和2年度未現在)	
<b>(エ) エコドライブに関する情報提供および普及啓発を進めます。</b>		
市民や事業者向けのエコドライブ講習会の開催や啓発物による周知啓発 (環境政策部環境企画課)	・市ホームページに啓発記事を掲載	
アイドリングストップの推進 (環境政策部環境管理課)	・啓発ポスターを指定事業所、駐車場管理者、安全運転管理者会加入事業所、市内タクシー業界等に配布 ・環境管理課カウンターにおいて、パンフレットを配架	
冬季における大気汚染対策の実施 (環境政策部環境管理課)	・ボイラー使用の適正管理、暖房温度の適正化、アイドリングストップなどについてポスターにより啓発	
<b>iii. 過度な自動車依存からの脱却</b>		
<b>(ア) 公共交通網の見直しと公共交通の利用の促進を図ります。</b>		
バスや鉄道など公共交通機関の利用促進のための環境改善や啓発活動 (環境政策部環境企画課)	・公共交通機関の利用促進を図るためホームページでの周知を実施	
<b>(イ) 地域の公共交通の利便性の向上を図ります。</b>		
ノンステップバスや新たな地域交通の導入支援 (都市部都市計画課)	・0台 (1台を補助する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響によりバス利用者が減少し、大幅な減収となったため、事業者がノンステップバスを購入しなかった)	
ユニバーサルデザインタクシーの導入支援 (都市部都市計画課)	・健康な方はもちろんのこと、高齢者、車いす使用者、妊娠中の方など、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインタクシーの普及促進のため、タクシー事業者が購入するユニバーサルデザインタクシーに対し、車両本体購入費の一部を補助(15台補助)	

	事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>iii. 過度な自動車依存からの脱却</b>			
<b>(ウ) 自転車の利用促進を図ります。</b>			
	自転車利用のための環境整備 (文化スポーツ観光部観光課)	・令和2年度ハローサイクル(シェアサイクル事業)利用状況:延べ1,836台、貸出ステーション5か所増設 ・ひつじのショーンが案内する横浜横須賀めぐりサイクルスタンプラリー Vol.2の実施(1,351人参加)	
	(土木部土木計画課)	・追浜地区で自転車通行空間社会実験を実施	
	放置自転車リサイクル事業 (土木部土木計画課)	・駅周辺等から移動した放置自転車のうち、返還されなかったものを売却 放置自転車の売却:799台	

### 施策の分野③「みどりの保全と創出」の実施状況

	事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 緑地保全および緑化の推進</b>			
<b>(ア)「みどりの基本条例」や「横須賀すみどりの基本計画」に基づき、温室効果ガス吸収源となる緑地の保全・緑化の推進を図ります。</b>			
	民有地の敷地内緑化(道路面・駐車場・屋上・壁面)の支援 (環境政策部自然環境共生課)	・民有地(住宅・事業所等)における道路面緑化、駐車場緑化、屋上緑化、壁面緑化等の緑化行為に対し補助金を交付 補助件数:15件 497.55㎡ 753千円 (道路面緑化:15件 484.2㎡、駐車場緑化:1件(道路面緑化と併用)13.3㎡)	
	さまざまな法令に基づく土地利用規制・制限・調整によるみどりの保全と緑化の推進 (環境政策部自然環境共生課)	・新たな候補地の検討は実績なし	
	「公共施設の緑化及びみどりの育成に配慮した維持管理ガイドライン」の適切な運用による公共施設の緑化の推進 (環境政策部自然環境共生課)	・平成25年度に策定した「公共施設の緑化及びみどりの育成に配慮した維持管理ガイドライン」を運用し、公共施設の緑化等を推進 ・報告件数:15課、21件	
	優良な緑化施設を認定し、緑化を支援する制度(緑地施設整備計画認定制度)の整備 (環境政策部自然環境共生課)	・平成29年6月の都市緑地法の改正により本制度廃止のため、実績なし	
	建築行為時の緑化率義務付け等により都市緑化の推進を図る (環境政策部自然環境共生課)	・平成29年6月の都市緑地法の改正により本制度廃止のため、実績なし	
	地区計画の決定や緑地協定の締結 (環境政策部自然環境共生課)	・市街地の良好なみどり環境を確保するため、住民間で締結する緑地の保全・緑化に関する緑地協定の指導、認可を実施 ・緑地協定件数:0件 ・湘南国際村地区地区計画の変更	
	(都市部都市計画課)		
	「適正な土地利用の調整に関する条例」による緑化指導 (環境政策部自然環境共生課)	・「適正な土地利用の調整に関する条例」による開発行為等に対する緑化の指導 指導件数:33件	
<b>(イ) 道路整備に伴う道路沿道の緑化、公共施設の緑化、公園整備などを推進します。</b>			
	新設公園整備における緑化の推進 (環境政策部公園建設課)	・久里浜1丁目公園および久里浜1丁目第2公園の整備に着手 ・長井海の手公園拡張リニューアルに向け事業者と基本協定締結	
	歩車道整備に伴う街路樹の植栽や法面緑化などをできる限り実施 (土木部道路建設課)	・平成30年度で事業完了	

■施策の方針（3）循環型都市の形成

施策の分野①「ごみの減量化・資源化、適正処理の推進」の実施状況

	事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 発生抑制(リデュース)の推進</b>			
<b>(ア) 家庭ごみおよび事業系ごみの減量化、資源化などによる排出量削減を図ります。</b>			
	市民に対する「ごみトーク」などによる「ごみ」の発生抑制に関する周知啓発 (資源循環部資源循環推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報よすかなどに、ごみの減量化・資源化、適正処理についての啓発記事を掲載</li> <li>・町内会・自治会等を対象としたごみの減量化・資源化啓発事業に関するごみトークの実施:新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ</li> <li>・市民を対象としたごみ処理施設の見学、小中学生・高校生を対象としたごみ処理を中心とした環境問題の学習会の開催</li> <li>ごみ問題学習会の開催:新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ</li> <li>子どもごみ教室の開催:44回(延べ参加者数2,060人)</li> </ul>	
	「環境にやさしい買い物キャンペーン」の普及・啓発 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページでの周知啓発を実施</li> <li>・横須賀市地球温暖化対策地域協議会が神奈川県レジ袋削減実行委員会に参加し、情報収集を実施</li> </ul>	
<b>(イ) 市民・事業者と連携した「ごみ」の発生抑制に関する取り組みを推進します。</b>			
	「ごみ」の排出抑制につながる施策(例:家庭ごみの有料化や生ごみ減量化処理機器購入費補助など)についての検討・推進 (資源循環部資源循環総務課) (資源循環部資源循環推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国自治体における家庭ごみ有料化の実施状況を調査</li> <li>・家庭用生ごみ等減量化処理機器を購入した市民に補助金を交付</li> <li>件数:160基</li> <li>金額:2,521,000円</li> </ul>	
	店舗や商店街との協力による簡易包装やレジ袋削減などの取り組みの推進 (資源循環部資源循環総務課) (資源循環部資源循環推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行ごみ処理基本計画の進行管理</li> <li>・新ごみ処理基本計画の策定</li> <li>・ごみ処理実施計画の策定</li> <li>・市ホームページ等においてマイバッグの持参等、市民への周知を行い、レジ袋削減を推進</li> <li>・町内会、自治会等を対象としたごみトークでの啓発:新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ</li> <li>・子どもごみ教室の開催:44回(延べ参加者数2,060人)</li> </ul>	
<b>ii. 再使用(リユース)・再生利用(リサイクル)および適正処理の推進</b>			
<b>(ア) ごみの分別や資源化、不用品の再使用の促進に関する情報提供・普及啓発を進めます。</b>			
	町内会などへの「ごみトーク」による「ごみ」の減量化・資源化の啓発 (資源循環部資源循環推進課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ</li> </ul>	
<b>(イ) 地域や事業者が行うリサイクルのための自主的な取り組みを支援します。</b>			
	公共工事における再生材の利用促進および廃棄物の再生利用 (都市部建築指導課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設リサイクル法に係る相談対応・パトロール</li> <li>建築物の解体等の通知書:253件</li> </ul>	
<b>(ウ) リサイクルプラザ“アイクル”を拠点とした各種啓発事業を推進します。</b>			
	リサイクルプラザ“アイクル”での施設見学、リサイクル教室などの開催 (資源循環部リサイクルプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古布などの廃棄物を利用した作品づくり等のリサイクル体験教室を開催</li> <li>開催回数:2回、延べ19人</li> </ul>	

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>ii. 再使用(リユース)・再生利用(リサイクル)および適正処理の推進</b>		
<b>(エ) 地域の「ごみ」の減量化・資源化を推進する人材の育成を支援します。</b>		
「ごみダイエット推進員」の活動支援 (資源循環部資源循環推進課)	・ごみダイエット推進員を対象としたごみ処理施設の見学会および研修会を実施:新型コロナウイルス感染症の影響により実施見合わせ	
<b>(オ) 代替フロン類の適正回収を図ります。</b>		
代替フロン類の排出抑制についての情報提供 (環境政策部環境企画課)	・情報収集を行い、周知方法などを検討	

### 【参考】ごみの排出量等の推移について

ごみの排出量等の推移は、次のとおりです。「市域施策編」で基準年度としている1990年度(平成2年度)と比較して、排出量、焼却量ともに近年は大きく減少し、資源化率が向上していますが、これは分別収集区分の変更や処理施設におけるごみの持ち込みの制限などを行ったためです。(単位:t)

年度	1990(H2)	2009(H21)	2014(H26)	2015(H27)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R01)	2020(R02)
排出量	238,594	158,746	141,544	138,355	134,880	133,041	130,538	131,299	125,488
焼却量	148,912	104,760	95,041	93,409	92,487	91,652	90,505	92,791	85,394
資源化率	6.4%※	35.9%	33.5%	32.7%	32.5%	31.9%	31.8%	31.4%	33.5%

※ 1990年度(平成2年度)の資源化率の値がないため、現在の資源化率の算出方法と同様に算出した値

また、一般廃棄物(ごみ)処理基本計画は2017年(平成29年)3月に見直しを実施しました。

	平成27年度(実績) (基準年度)	令和3年度 目標値 (平成29年3月見直し後)	令和2年度(実績)
発生・排出量 (うち集団資源回収)	138,355トン (24,262トン)	123,000トン (23,000トン)	125,488トン (19,347トン)
焼却量	93,409トン	82,400トン	85,394トン
資源化量	45,197トン	44,000トン	42,056トン
資源化率	32.7%	36%	33.5%

■ 施策の方針（４）地球温暖化適応型都市の構築

施策の分野①「災害防止対策の推進」の実施状況

	事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 雨水などの利用・防災対策の推進</b>			
<b>(ア) 災害リスクの把握や災害に関する情報を提供し、災害発生時の減災対策を推進します。</b>			
	ハザードマップの作成 (市民部危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>神奈川県が指定した土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)に基づき「土砂災害ハザードマップ」を25,000部作成</li> <li>神奈川県が指定した洪水浸水想定区域(想定最大規模)に基づき「洪水ハザードマップ」を40,000部作成</li> </ul>	○
	内水による浸水ハザードマップの公表 (上下水道局技術部計画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水の危険性が高い地区(5地区)について、横須賀市上下水道局が独自にハザードマップを作成し、横須賀市上下水道局ホームページにおいて公表</li> </ul>	○
	EV(電気自動車)の蓄電機能を活用した減災体制の構築の検討 (経済部企業誘致・工業振興課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度に締結した市内事業者、日産自動車との電力供給体制整備の取り組みについて、愛称を「よこすかまちぐるみEVネットワーク」とし、推進を強化</li> <li>取り組み事例の周知等を実施</li> </ul>	○
<b>(イ) 浸水対策を図るとともに、雨水浸透施設の普及や指導に努めます。</b>			
	雨水排水施設の整備 (上下水道局技術部計画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>降雨時の浸水を防止するため、雨水排水施設の整備を推進</li> <li>雨水整備面積率:62.6%</li> </ul>	○
	雨水浸透柵の設置指導 (上下水道局技術部給排水課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水設備の計画確認申請時に浸水被害軽減を目的とした雨水浸透柵の設置を促進</li> </ul>	○
	透水性舗装整備の推進 (環境政策部公園建設課)  (土木部道路建設課)  (土木部道路補修課) (土木部河川・傾斜地課) (上下水道局技術部水道管路課) (上下水道局技術部水道施設課) (上下水道局技術部下水道管渠課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(透水性舗装) 平和中央公園:2,599.66㎡</li> <li>透水性舗装 よこすか海岸通り歩道改良舗装その他工事:974㎡(透水性インターロッキングブロック舗装)、14㎡(透水性溶融スラク舗装)</li> <li>透水性舗装:0㎡</li> <li>透水性舗装:0㎡</li> <li>透水性舗装:0㎡</li> <li>透水性舗装:0㎡</li> <li>透水性舗装:0㎡</li> </ul>	○
<b>(ウ) 水資源の有効利用として、雨水などの利用を推進します。</b>			
	雨水利用の促進支援 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集を行い、促進支援について検討</li> </ul>	○
<b>(エ) 高潮、波浪などによる被害防止を図ります。</b>			
	越波や浸水を防止するため、護岸などの整備の推進 (みなと振興部港湾整備課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>護岸ブロック延長 38.1m</li> <li>上部工延長 433.4m</li> </ul>	○

施策の分野②「ヒートアイランド対策の推進」の実施状況

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. ヒートアイランド対策の推進</b>		
<b>(ア) 市民などができるヒートアイランド対策について周知啓発を進めます。</b>		
打ち水や緑のカーテンなどの取り組みの周知啓発 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で例年実施している「緑のカーテン作り方講習会」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で「緑のカーテンコンテスト」を実施 応募数:17件	○
<b>(イ) 民有地の敷地内緑化の推進を図ります。</b>		
市街地における屋上緑化や壁面緑化など緑化推進のための支援 (環境政策部自然環境共生課)	・民有地(住宅・事業所等)における道路面緑化、駐車場緑化、屋上緑化、壁面緑化等の緑化行為に対し補助金を交付 補助件数:15件 497.55㎡ 753千円 (道路面緑化:15件 484.2㎡、駐車場緑化:1件(道路面緑化と併用)13.3㎡)	○
<b>(ウ) ヒートアイランド現象などによる健康への影響について対策を図ります。</b>		
熱中症および蚊が媒介するデング熱等の感染症の情報提供と予防対策の推進 (健康部保健所健康づくり課)  (消防局救急課)  (文化スポーツ観光部スポーツ振興課)	・広報よこすかに熱中症予防について特集記事を掲載 ・市ホームページに熱中症予防、症状、応急処置、新生活様式について掲載 ・庁内外にポスター掲示及びチラシ配布(私立保育園、認定こども園、私立幼稚園、学童クラブ、医師会・歯科医師会・薬剤師会会員等) ・感染症媒介蚊サーベイランスを実施し、調査結果を始め、蚊媒介感染症の情報を市HPに掲載 ・ポスターを保健所内に掲示し、市民への情報提供 ・蚊媒介感染症のウイルスが検出されなかったこと等の情報提供  ・熱中症の予防対策に関する市民広報  ・横須賀市総合体育会館(メインアリーナ・サブアリーナ)、北体育会館、南体育会館、くりはま花の国プール、西体育会館、佐島の丘温水プールにポスター掲示、声掛けによる注意喚起を実施	○

■ 施策の方針（５）市民・事業者・行政が連携して取り組める環境の醸成

施策の分野①「環境教育・環境学習の推進」の実施状況

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 学校などにおける環境教育の推進</b>		
(ア)「横須賀市環境教育・環境学習マスタープラン」に基づき、地球温暖化に関連した環境教育・環境学習を推進します。		
市民、事業者、学校および市の関連部局などの情報共有のためのネットワークづくりの推進 (環境政策部環境企画課)	・市民、事業者、学校、行政等で構成する「環境教育・環境学習ネットワーク会議」を2回開催し、「相互交流を生かした人材育成講座」などの実施を検討	
地球温暖化対策に関する情報の一元化・共有化および情報提供 (環境政策部環境企画課)	・「よこすかECO通信」を年4回発行し、温暖化対策関連記事を2回掲載	
エコスクールの検討などハード・ソフト両面における環境教育の推進 (環境政策部環境企画課)	・環境教育指導者の派遣:小学校7回(5校) ・巡回パネル展の実施:1か所 ・環境学習冊子「よこすかのかんきょう平成30年度作成版」を希望校に配付(230冊)	
横浜横須賀道路横須賀パーキングエリアを利用した環境学習 (土木部土木計画課)	・横須賀パーキングエリアでの環境学習会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
(イ) 市民ボランティアなどによる体験型環境学習を推進します。		
地球温暖化対策や新エネルギーに関する体験型環境学習の実施 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会で例年実施している、小学生を対象にした「子ども環境体験教室」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
(ウ) 環境教育指導者などのスキルアップシステムを構築します。		
地球温暖化対策や新エネルギー分野における環境教育指導者などの人材育成 (環境政策部環境企画課)	・環境教育指導者研修会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	

施策の分野②「連携・協働の仕組みづくり」の実施状況

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>i. 市民・事業者による地域の環境活動の推進</b>		
(ア)「横須賀市地球温暖化対策地域協議会」と協力・連携し、市域における温暖化対策の取り組みを推進します。		
「横須賀市地球温暖化対策地域協議会」との連携の強化 (環境政策部環境企画課)	・協議会ニュースの発行 ・横須賀市地球温暖化対策地域協議会のホームページにて活動内容を報告	
市民・事業者などへの地球温暖化の影響やその対策についての普及啓発 (環境政策部環境企画課)	・夏季または冬季節電の達成者にLED電球をプレゼントする「よこすか節電チャレンジ」の実施(応募数:25件) ・小・中学生を対象にした「節電コンクール」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・「緑のカーテン講習会」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・「緑のカーテンコンテスト」の実施(1回、応募数:17件) ・小学生を対象にした「子ども環境体験教室」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・市内イベントに出展して例年実施している環境啓発活動は新型コロナウイルス感染症の影響により市内イベントが行われなかったため実績なし	
(イ) 地球温暖化対策に取り組む事業者との協力・連携を図ります。		
地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる事業者の公表および表彰 (環境政策部環境企画課)	・横須賀市地球温暖化対策地域協議会団体会員の事業取組を理事会・総会で報告しホームページで公開	

事業・取り組み	2020年度(令和2年度)の実績	適応策
<b>ii. 市民・事業者・行政の連携の推進</b>		
<b>(ア) 市民・事業者・市が連携した経済的メリットも得られる取り組みを推進します。</b>		
地球温暖化対策の推進につながる「地域版ポイント制度」導入の検討 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による、太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、HEMS、各種高効率給湯機、電動バイクのいずれかの設備・機器を設置・購入した市民に対して、市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイントを交付する「よこすかエコポイント」を実施</li> <li>【申請件数:929件】                (内訳)太陽光発電システム:57件(282.42kW)                家庭用燃料電池システム:182件                定置用リチウムイオン蓄電システム:72件                HEMS:13件                エコキュート:35件                エコジョーズ:570件</li> <li>【交付件数:600件】                (内訳)太陽光発電システム:36件                家庭用燃料電池システム:119件                定置用リチウムイオン蓄電システム:44件                HEMS:6件                エコキュート:22件                エコジョーズ:373件                交換商品:8,000円分又は5,000円分の商品券又はポイント</li> <li>【参考】CO<sub>2</sub>削減効果推計                &lt;太陽光発電システム&gt;                稼働率13.7%で推計                ・令和2年度  <math>282.42\text{kW} \times 24\text{時間} \times 365\text{日} \times 13.7\% \times \text{排出係数}0.457\text{kg-CO}_2/\text{kWh}</math>  <math>\approx 154,895\text{kg-CO}_2</math></li> </ul>	
<b>(イ) 市民・事業者・市が連携した地球温暖化対策の周知啓発を進めます。</b>		
市民・事業者・市が連携した地球温暖化対策の取り組みの検討 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横須賀市地球温暖化対策地域協議会による取り組みの検討</li> </ul>	
地球温暖化対策に関するイベントの共同開催 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市と横須賀市地球温暖化対策地域協議会の共催で、6月の環境月間啓発イベントを開催:新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> <li>・電力中央研究所公開、よこすか子育て教育フェアなどのイベントにおける横須賀市地球温暖化対策地域協議会の出展:新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>	
環境ポスターコンクールの実施 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により中止</li> </ul>	
船舶への陸電供給等、温室効果ガスの削減に関する事業の調査・研究 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集を実施</li> </ul>	
ブルーカーボン事業の検討 (環境政策部環境企画課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガスの吸収源として海藻類が吸収する二酸化炭素を排出量と相殺するブルーカーボンの検討</li> </ul>	

## 2 重点プロジェクトの実施状況

基本方針に基づき「市域施策編」を推進していくうえで、特に重要であると考えられる各種施策を横断的に推進していくものを重点プロジェクトとして3つのプロジェクトを位置付け、推進しています。

### (1) 経済活動と環境活動の連携による地域活性化プロジェクト

地球温暖化対策の取り組みの実践により、地域経済が活性化し、活性化した地域経済が取り組みのさらなる普及拡大を促すという「環境と経済の好循環システム」を作り出し、「経済と環境の好循環につながる施策の展開」を目指すため、取り組みに関わる全ての主体が「損をしない」取り組みにより地域経済が好循環する「得する」環境を生み出すきっかけをつくることを目指していきます。

2020年度(令和2年度)の実績としては、横須賀市地球温暖化対策地域協議会が実施する、市内の住宅に太陽光発電システム、家庭用燃料電池システムなどの設置・購入者に市内協力事業者の商品券等と交換できるエコポイントを交付する「よこすかエコポイント事業」への支援を実施しました。また、2017年度(平成29年度)から対象設備・機器の追加等の検討(現在は9品目)とともに、市内協力事業者を拡大(現在は4事業者)し、2020年度(令和2年度)も予定数を超える929件の申請があり、抽選の結果、600件に対してエコポイントを交付しました。

### (2) 省エネ“はじめての一步”プロジェクト

地球温暖化対策に「取り組む必要があるとわかっていながら踏み出せない」という現状を踏まえ、さらに一步踏み出すため、取り組みを実践したくなるような仕組みが必要になります。そこで、このプロジェクトは、積極的な取り組みに対する顕彰制度など、市民や事業者が自ら進んで取り組めるような仕組みを構築し、日常生活における省エネ活動の実践を促していきます。

2020年度(令和2年度)の実績としては、横須賀市地球温暖化対策地域協議会で、夏季・冬季に節電に取り組んだ市民に抽選でLED電球を贈呈する「よこすか節電チャレンジ」、市民を対象にした「緑のカーテンコンテスト」などを実施し表彰しました。エネルギーの見える化を進めるため、見える化機器(省エネナビ、ワットモニター)の貸し出し、「よこすかエコポイント」によりHEMS設置に対する支援を行いました。

### (3) 低炭素まちづくりプロジェクト

地域における低炭素なまちづくりを進めるためには、住宅やオフィスビルなどの建物単体だけではなく、街区・建物間のエネルギー共有・効率的な利用、自動車利用から公共交通や自転車利用への転換による都市交通に係る環境負荷の低減など、様々な取り組みを複合的に実施することが必要なことから、モデル的な施策を実施し、地域におけるシンボリックな役割を担うことで、市民への普及啓発効果と今後の取り組みに繋げていくためのきっかけづくりとすることを目指していきます。

2020年度(令和2年度)の実績としては、個人や事業者等を対象にした環境負荷の少ない電気自動車(EV)の導入、EV充電器やPCS(電気自動車充電設備)の設置への支援や、2017年度(平成29年度)からスタートした相互乗り捨て可能な自転車が利用できるハローサイクル(シェアサイクル事業)の貸出ステーションを5カ所増設しました。

また、公共施設等の屋根を太陽光発電事業者に貸し出す「屋根貸し事業」(2015年(平成27年)8月から池上中学校、大矢部中学校で実施し、2020年度(令和2年度)の発電実績は2施設合計で93,670kWh)、市内2か所で民間事業者によるメガソーラー発電事業が行われています(発電容量:約450kW、約2MW)。